

一の宮巡拝

一の宮巡拝会 発行人 関口行弘

事務局：兵庫県川西市大和東2-13-10 創房関宮(有)内
 電話：072-791-5158 FAX：072-791-5159
 E-mail：junpai@sekinomiya.com

今年は卯年、兎ゆかりの神社に詣でる

新しい年を迎え今年も国民の80数%の人達が初詣に神社仏閣へお詣りしました。不況のなか昨年よりお詣りが増え、ここ数年連続して増え続けているそうです。特に今年には雑誌で神社仏閣を特集していたのも大きく目につきました。雑誌『サライ』は大特集(全国70社「見方」と「歩き方」と「祈り方」)、『一個人』は保存版特集「日本の神様」、そして『日経おとなのOFF』は「47都道府県神社&寺ご利益案内」として各誌がさまざまに神話や神社の記事を掲載していました。『日経おとなのOFF』には、当一の宮巡拝会の資料を提供して、塩原副代表の「巡拝の楽しみ」としてのコメントが掲載されています。

さて、今年は卯年ということから「兎」にゆかりの神社に詣でる人も多いようです。私も摂津国一の宮住吉大社にお詣りしましたら、手水舎には大きな御影石で造られた兎があり、由緒

には「兎(卯)は住吉大社の御鎮座(創建)が神功皇后攝政11年(211)辛(かのと)卯年(うどし)の卯月(うづき)の卯日(うのひ)である御縁により奉納されたもの」とありました。今年の2011年は御鎮座1800年を迎える記念の年になります。

この大阪の住吉大社には例年初詣に約300万人がお詣りをします。社殿には底筒男命・中筒男命・そこつつをのみこと なかつつをのみこと表筒男命の3神で航海の神様であります。この住吉3神にうわつつをのみこと おきながたらしひめのみことを加えて息長足姫命(神功皇后)を祀るので社

殿は4座あります。通常、複数社殿の場合は横並びが多いのですが住吉大社は第一、第二、第三本宮が海を向いて西向きに縦にならび、第四本宮は第三本宮の横にならんでいるユニークな配置です。この御本殿が整列している姿は、大阪湾に向かって出航せんとする船団のイメージとも云われます。

延喜式に数える住吉大社は7社で内3社が一の宮です。全国に2069社を数える住吉の神を祀る神社の総本社が大阪の住吉大社ですが、山口県下関市一の宮住吉には住吉大神の荒魂を祀った、長門国一の宮住吉神社が座します。また、福岡市博多区住吉には筑前

国一の宮住吉神社が座し、この3つが一の宮で日本三大住吉と云われています。それぞれに美しい御社殿である。

一の宮巡拝会代表世話人 関口行弘



住吉大社の手水舎



絵画や観光ポスターによく登場する、住吉大社の反橋(そりはし)

入会を希望する方は各事務局へご連絡ください。

一の宮巡拝会本部事務局

〒666-0111 兵庫県川西市大和東2-13-10 創房関宮(有)内
 電話：072-791-5158 ファックス：072-791-5159
 E-mail：junpai@sekinomiya.com

一の宮巡拝会東京事務局

〒111-0055 東京都台東区三筋1-12-12(株)アドワーク内
 電話：03-5823-3901 ファックス：03-3865-2135
 E-mail：shio0369@crocus.ocn.ne.jp



お屋根葺き替え前の豪壮な出雲大社本殿



御神像・素戔鳴尊と祈り



旧出雲大社駅



石見国一の宮 物部神社



物部神社 手水石・砂金を含んだ富金石と呼ばれ珍しい手水



御神像・大国さまといなばの白うさぎ



いかの大群が押し寄せる「いか寄せの浜」
で知られる隠岐国一の宮 由良比女神社



「隠岐造り」の本殿は風格を供えている
隠岐国一の宮 水若酢神社

会報18号の発刊・発送が遅れましたこと深くお詫び申し上げます。単行本『橘 三喜』の再編集から数度に亘る校正等々に手間取っております。昨年末になってから「一の宮巡詣記」の新情報を得て資料編の構成を再度見直し内容の充実を図るため進捗しております。第二章(巡詣記原文・詠易訳)に神道大系編纂会様の資料活用の許可をいただき随所に図版を入れる事が出来る様になりました。紙面を借りてご報告をさせていただきます。(編集委員長 塩原) 尚今回の「会員の広場」では、東京事務局所蔵の中から出雲国・石見国・隠岐国の一の宮・四社を写真で紹介させて頂きました。既に参拝済みの方は是非感想をお寄せ下さい。事務局



SSC アートギャラリー

贈答用絵画・インテリアに・・・
有名作家～新人作家の絵画・版画・陶芸・彫刻

〒666-0111 兵庫県川西市大和東2-13-10
TEL:072-791-5158 FAX:072-791-5159
E-mail: sekiguchi@sekinomiya.com



泉大津ロイヤルテニスクラブ

Tennis Makes us Happy!
会員☆スクール生 随時募集中!!

〒595-0024 大阪府泉大津市池浦町1-8-33
TEL:0725-22-2324 FAX:0725-22-4040
E-mail: takaderahachirobe@nike.eonet.ne.jp

巡 拝 の 声

神迎え祭に参加して

11月15日から17日にかけて、出雲大社の「神迎え神事」に参加して来た。

初めての参加だったので、すべてが新鮮だった。

夜、7時から始まる稲佐の浜で、日本国中から集まる八百万の神々を迎える神事だが、毎年、何百年も続いた行事かと思うと感極まり、ジーンとくる事しばしばだった。

不思議な事に神々が浜辺に上がってこられると、今まで降っていた雨は止み、でも波音は増し、風がふき、おまけに雷までなった。まさに神様上陸という感じだ。

約45分くらいの神事が終わり、ガイドさんが教えてくれた、「盛り砂」をとってきた。私は膝がわるいのでダッシュが出来ず友達が取ってきてくれたが、近くにいる観光客風(その浜には約2,000人の群衆がひしめき合っていた)な人から「罰あたり～」と言われたが、事前に南先生からも『大変にご利益がある砂だからもって帰ってもいいですよ』、と聞いていたので、「そんな事無い!いけ～」ともう一度背中を押して持ってきてもらった。今その砂は、出雲大社で買ったお守り袋の中にある。

きっと良い御縁があるかもしれない!!

関東ブロック会員 野島 洋子



神々を迎える聖地稲佐の浜

延喜式と式内社について

(1) 延喜式とは?

古代日本の法制度は、『律令格式制』といい、律(刑法)・令(行政法)・格(令の追加)・式(施行細則)からなっています。

天智8年(668)に近江令が、持統3年(689)に飛鳥浄御原令が、大宝元年(701)に大宝律令が、養老2年(718)に養老律令が、貞観13年(871)に貞観格・貞観式がそれぞれ施行されました。

平安時代に入り、延喜5年(905)八月、醍醐天皇の勅命により編纂を開始し、延長5年(927)12月完成、施行は康保4年(967)とされています。

(2) 式内社とは?

延喜式は50巻からなり、第一巻から第十巻が神祇官関係であり、その内、第9巻・第10巻は神名帳であります。当時の官舎の一覧表で、祈年祭奉幣にあずかる神社2,861社(天神地祇3,132座)を、国・郡別に羅列しています。一説に2,826社(3,093座)ともいわれています。

ここに記載された神社が、いわゆる『式内社』と呼ばれています。すなわち、10世紀の平安時代において、朝廷から由緒ある神社として認められた神社といえます。

国史見在社(平安時代以前に存在していて、日本書紀・続日本紀・続日本後紀・文徳実録・三代実録に記載の神社)であっても、延喜式に記載のない神社は『式外社』と呼ばれています。

式内社の内でも、特に靈験著しい神社を『名神(明神とも)』と呼ばれ、226社(現在、所在不明が2社)と記載されています。その他の格付けとして、『大社・小社』、神祇官が祀る『官弊社』と国司が祀る『国弊社』とに分けられています。伊勢国(232社:253座)、大和国(216社:286座)、出雲国(187社:187座)、近江国(142社:155座)、尾張国(121社:121座)、越前国(114社:126座)、但馬国(113社:131座)、陸奥国(100社:100座)、河内国(93社:113座)、山城国(90社:122座)、伊豆国(88社:92座)、丹波国(69社:71座)、丹後国(64社:65座)、摂津国(62社:75座)、遠江国(60社:62座)、越後国(54社:56座)、和泉国(53社:62座)、次の信濃国(46社:48座)以下は43社以下。尚、時代の変遷の中で、由緒も所在地も含め、元々の御祭神が不明となった神社は半数以上にのぼります。

私はこれらの式内社の内1202社を参拝致しました。これからも一社でも多く参拝できるように心掛けています。

関東ブロック会員 村上 彰

栄中日文化センターにて 講座『一の宮の魅力』開催

名古屋・栄にて、4月19日、5月17日、6月21日(いずれも13:00~14:30)の3回連続講座「一の宮の魅力」を開催。講師は一宮巡拝会顧問で『一宮ノト』著者の齋藤盛之先生です。お申込みは2月28日午前10時より、下記フリーダイヤル・ホームページまで

栄中日文化センター

〒460-0008

愛知県名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル4階

フリーダイヤル：0120-53-8164

(受付時間10:00~18:00 ※日曜は17:00まで)

ホームページ：www.chunichi-culture.com(24時間受付)



株式会社 アドワーク

クリエイティブ

企画・デザイン・デジタルデータから各種印刷・特殊加工

〒111-0055 東京都台東区三筋1-12-12 第一大津ビル

T E L : 03-5823-3900 F A X : 03-3865-2135

E-mail : mac-data@adwork-net.co.jp (代表アドレス)

『橋三喜』出版記念報告祭
& 第六回 関東ブロック巡拝会



写真左上/日光二荒山神社 本殿
写真左下/宇都宮二荒山神社

極寒のみぎり皆様がたには良き卯年を迎えられ、愈々ご清祥の事とお慶び申し上げます。平素は一の宮巡拝会の各行事にご参加、ご協力を賜わり厚くお礼申し上げます。
扱、本年の関東ブロック交流会は、待望の信念の神道家「橋三喜」会報連載が単行本となり、三月初めに発刊の運びとなりました。当会顧問郡順史先生渾身の内容で、私達一の宮巡拝を實踐している者にとっては貴重な書となり、徒歩の時代にその信念を感じる事が出来ず。
つきましては、上梓を祝し郡先生と共に会員の皆様と報告祭を執り行ない、併せて祝賀会を左記の要領で行ないたいと存じます。多数のご参加をお待ちしております。

目的地 下野国一の宮・日光二荒山神社、宇都宮二荒山神社

日時 平成二十三年三月二十日(日)～二十一日(祭日)

宿泊地 日光温泉・懐かし家 風和里

参加費 二万五千円(交通費・玉串料・昼食一回・飲み物含む)

集合 JR東京駅丸の内北口午前十時三十分(時間厳守)

一日目 東北道→日光IC→日光二荒山神社(正式参拝・上梓報告祭)
↓家光靈廟大猷院(特別開帳)↓宿泊地 風和里:午後六時から出版記念祝賀会・交流会

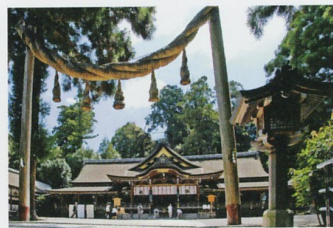
二日目 早朝参拝(希望者のみ)滝尾神社(二荒山神社・元宮、運だめし鳥居)↓朝食↓宇都宮二荒山神社(正式参拝)↓昼食↓東北道→午後五時東京駅丸の内北口側解散予定

参加希望者は二月十日までにFAX又は電話にて東京事務局までお申し込み下さい。詳しい案内書及び参加申込書・参加費振込用紙をお送りいたします。

申し込み
FAX 〇三―三八六五―二三三五

大神神社(三卯大祭)参列と
聖地天河大弁財天社参拝の旅

平成二十三年は卯年、大神神社の主祭神は、神話「因幡のしろうさぎ」に登場する大国主大神と同視される大物主大神であります。また大神神社の創建は古く崇神天皇の御世、卯の年、卯の月、卯の日と伝えられ、そのため、今も月に二度の「卯の日祭」を欠かさず行い、卯の日は大神神社の縁日であります。



大和国一の宮 大神神社

平成二十三年は「卯年」。大和国の宮・大神神社に於いて十二年に一度の「三卯大祭」が執り行われますが、今回特別に招待席を戴くことが出来ました。お席に限り(三十五席)がありますので、参列ご希望の方はお早目にお申し込み下さい。

日程 平成二十三年三月十三日(日)日帰り
参加費 二万三千三百円(昼食・正式参拝費含む)
集合地 京都駅八条口パスタミナル
集合時間 八時二十分集合(八時三十分出発)
コース 大神神社(三卯祭 特別席にて神事に参列)→宇陀市(昼食)大願寺・薬膳懐石料理(天河大弁財天社(正式参拝))→京都八条口パスタミナル十九時三十分帰着予定

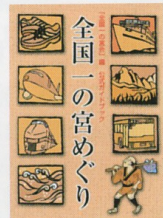
申し込み
TEL 〇七七五二五―三〇九〇
FAX 〇七七五二五―三〇九六
滋賀県世話人 南尋公(みなみひろこ)
お問い合わせ

平成二十三年度
会費納入のお願い

巡拝会の年度は、ご入会された月日ではありません。毎年一月が更新月となっております。
本年度の更新が未だの方は同封の振込用紙にて更新してくださいませ。すようお願い致します。
会報・その他の刊行物等、会運営の原費となりますのでご協力ください。

ご購入希望者は東京事務局まで

全てB5版・軽量で携帯に便利、墨書きも吸い込みが良く
速乾性にも優れ好評です。



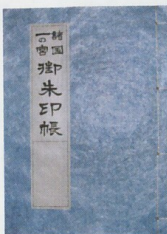
「全国一の宮めぐり」
公式ガイドブック
全国一の宮めぐり

一の宮神社のみでの頒布で一般の書店では購入出来ません。諸國一の宮神社の社頭でお求めください。又は東京事務局へお問合せください。
頒価一、〇〇〇円(送料別)

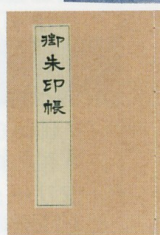
御朱印帳 和紙シリーズ



斐伊川和紙(奥出雲三刀屋・手漉き)
一の宮・神社名・祭神名入り
定価一万五千元(送料別)
残部僅少



四国和紙・楳笹ヶ峰
一の宮・神社名・祭神名入り
定価七千元(送料別)



四国和紙本文全て白紙版
定価六千元(送料別)

一の宮巡拝会本部事務局 創房閑宮(有)内
〒六六六-〇二一 兵庫県川西市大和東二十三
電話 〇七―七九一―五二五八
FAX 〇七―七九一―五二五九
一の宮巡拝会東京事務局(株)アドワーク内
〒二一〇-〇五五 東京都台東区三筋一十二-二
電話 〇三―五八三―三三九〇
FAX 〇三―三八六五―二三三五
●入会金及び会費について
一般維持会員 年会費 三、〇〇〇円
賛助会員 一口 三、〇〇〇円(何口でも可)
寄付金 お志し ※常時受け賜ります。薄謝謹呈
●会費等お振込み先
郵便振替(大阪)〇〇九九〇―一五―八二五